

自分ですすめる『学びの一歩』

小6算数『文字と式』① 名前()

ステップ1(先生の一言)

1. ○や△を使って、式に表そう。

1. 同じ値段のえん筆を6本買います。

★えん筆1本の値段を○円として、6本の代金を表す式をかきましょう。

| 1本の値段(円) | 本数(本) | 代金を表す式 |
|----------|-------|---|
| 50 | 6 | 50×6 |
| 60 | 6 | 60×6 |
| : | : | : |
| ○ | 6 | $\textcolor{red}{\boxed{\circ \times 6}}$ |

★えん筆1本の値段を○円、6本の代金を△円として、○と△の関係を式に表しましょう。

$$\text{式 } \boxed{\textcolor{red}{\circ \times 6}} = \boxed{\triangle}$$

代金を表す式は?

6本分の代金は?

★えん筆1本の値段を x 円、6本の代金を y 円として、 x と y の関係を式に表しましょう。

$$\text{式 } \boxed{x \times 6} = \boxed{y}$$

○が x 、△が y に変わります。

$x=50$ のとき $y=300$ です。
このとき、 x にあてはめた50を x の値といい、300を x の値50に対応する y の値といいます。

2. x や y を使って、式に表そう。

2. 80円のえん筆何本かと、70円の消しゴムを1個買います。

えん筆の本数と代金の関係について調べましょう。

★えん筆の本数を x 本、全部の代金を y 円として、 x と y の関係を式に表しましょう。

$$\text{えん筆1本の値段} \times \boxed{\text{本数}} + \text{消しゴム1個の値段} = \boxed{\text{全部の代金}}$$

$$\boxed{80} \times \boxed{x} + \boxed{70} = \boxed{y}$$

★ x の値を5, 6, 7…としたとき、それに対応する y の値を求めて表にかけましょう。

| | | | | | | |
|---------|-----|-----|-----|-----|---|------------------------------------|
| x (本) | 5 | 6 | 7 | 8 | … | x の値を式にあてはめて、対応する y の値を求めましょう。 |
| y (円) | 470 | 550 | 630 | 710 | … | |

x や y で式を表したり、それぞれに対応する値を求めたりできるようになったら、教科書31ページの問題にチャレンジ!



x や y で式を表したり、それぞれに対応する値を求めたりできるようになったら、教科書31ページの問題にチャレンジ!

3. 文字の式で表そう。

3. 教科書32ページの絵で、クッキー1枚の値段を x 円としたとき、次の式が何を表しているかを説明しましょう。

Ⓐ $x \times 16$ Ⓡ $x + 600$ Ⓣ $x \times 20 + 180$

Ⓐ クッキー16枚 の代金

Ⓑ クッキー1枚と紅茶1個 の代金

Ⓒ クッキー20枚と箱 の代金

クッキー1枚が x 円
×や+の意味から考えると…?

自分ですすめる『学びの一歩』

小6算数『文字と式』② 名前()

ステップ3(学びを生かしてチャレンジ!)

4. 底辺が $a\text{cm}$ 、高さが 8cm の三角形の面積を、いろいろな考え方で求めました。

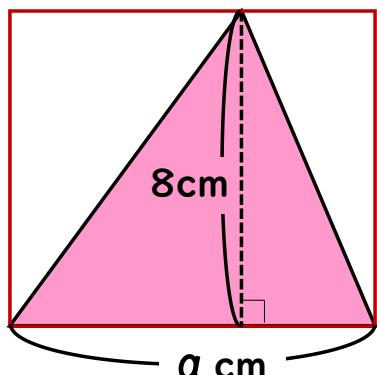
$$(a \times 8) \div 2 \quad a \times (8 \div 2) \quad (a \div 2) \times 8$$

この3つの式は、それぞれ下のどの図から考えたものですか。

Ⓐ, Ⓡ, Ⓣ に対応する式と考え方の説明を書きましょう。

三角形の面積=底辺×高さ÷2
でしたね。三角形の面積の公式は
どのようにして考えたでしょう。

Ⓐ

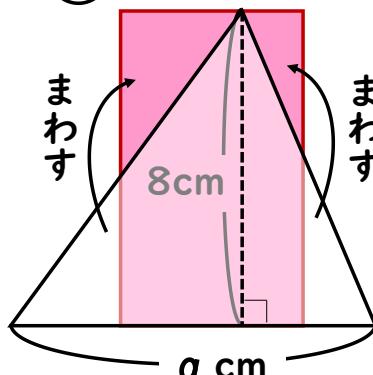


式 $(a \times 8) \div 2$

<説明>

長方形の半分とみるので、面積は
 $(a \times 8) \div 2$ になる。

Ⓑ

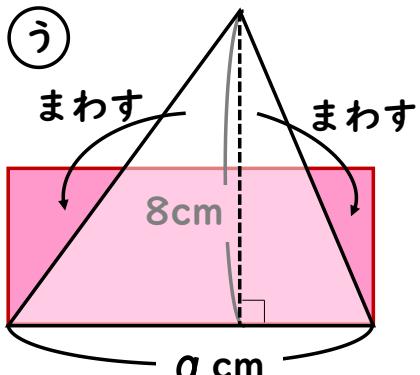


式 $(a \div 2) \times 8$

<説明>

底辺が半分の長方形とみるので、
面積は $(a \div 2) \times 8$ になる。

Ⓒ



式 $a \times (8 \div 2)$

<説明>

高さが半分の長方形とみるので、
面積は $a \times (8 \div 2)$ になる。

5. 次のような数の列があります。

| | 1番目 | 2番目 | 3番目 | 4番目 | 5番目 | |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| Ⓐ | 10 | 20 | 30 | 40 | 50 | |
| Ⓑ | 1 | 3 | 5 | 7 | 9 | |
| Ⓒ | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | |
| Ⓓ | 1 | 3 | 6 | 10 | 15 | |

a 番目の数を表す式

10 × a

2 × a - 1

2 × a

(1 + a) × a ÷ 2

a 番目の数を表す式は、それぞれ下のどれになりますか。

下からえらんで、□に書きましょう。

2 × a , 2 × a - 1 , 10 × a , (1 + a) × a ÷ 2

a が 1 のときは、いくつになるでしょう。
2番目, 3番目の数をみつけるときに
どのような計算をしますか?